

2019. 10. 15 第67号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
<http://www.kunikusa.or.jp/>

題字 升味 美佐子様



8月13日より常務理事はじめ5名の職員が、スウェーデンに研修に行つてまいりました。日本では、夏真っ盛りで35度前後の日が続いていましたが、スウェーデンでは、夏といつても、12度〜20度と少々肌寒い気候でした。

さて、今年からパティレ市からブルーブ市へと提携先が変わり、実地研修も同市で実施されることとなりました。ブルーブ市は、スウェーデン第3の都市マルメ市の隣町です。ブルーブ市では、市長をはじめ市の職員、政治家の方々が歓迎してくださり新しい交流がスタートしました。11月には、ブルーブ市長が広島を訪問する予定で、その時に正式に提携を行う調印式が実施される予定です。



山下 涼子
所属 〇は・くにくさ
安田女子大学 出身

実習先の施設は緑が多く自然豊かな所に建てられており、1日があともゆったりとしたことが印象的でした。家具は西欧らしい物が多く温かみがあり、中庭やベランダ、フロア内の飾りなども工夫されていて、こういった空間の工夫が入居者が安心して過ごせる理由のひとつだと思つと共に、環境づくりについて改めて考えるきっかけにもなりました。また、このような環境づくりや日々の関わり方などを職員自身も楽しみながらすることで、お互い良い時間を過ごすことに繋がっているのだと感じました。



研修を通し、ケアの在り方について様々な面から改めて考えていきたいと思ひました。



川本 愛稀
所属 〇は・くにくさ
広島県立黒瀬高等学校 出身

スウェーデンでの研修は、多くのことを学ぶ事ができ、文化についても知る事ができました。一番印象に残っている事は、入居者が自分の家の様にリラックとして過ごされていた事です。自由に行き来する事ができる庭やベランダがあり、居室内に置かれていた物は家から持ってきたものがほとんどだった為、落ち着ける空間が作られていました。

また、職員とも気軽にカフェやアクティビティを楽しまれている姿をよく目にしました。職員の方は時間に追われる様子なく、ゆったりと入居者と一緒に座って過ごしている様子が印象的でした。

私達の休日には観光もさせて頂きとても充実した日々を過ごす事ができました。



ブルーブ市のホームページに掲載されました





日本の夏の風物詩と言え
ば、「たまや〜、かざや
〜」の掛け声でお馴染みの
打ち上げ花火に老若男女問
わず誰もが心弾ませ笑顔に
なるのではないのでしょうか。
この度、でじま・くにく
さの中でも最高潮の盛り上
がりを見せるイベントの一
つ「広島みなと夢花火大
会」の鑑賞会が7月27日(出
に執り行われました。
令和となって初の花火大
会。多くのご利用者様、ご
家族様に参加して頂きまし
た。

バイキング料理やかき氷、
綿菓子等に舌鼓を打ちなが
ら夜空に舞い上がった綺麗
で美しい花火に歓声を上げ
られ、心ゆくまで楽しんで
頂けたと思います。
花火鑑賞をされるご利用
者様、ご家族様お一人おひ
とりの笑顔に我々職員一同、
鑑賞会を無事に執り行えた
ことに喜びを感じ、また、
この皆様の笑顔を目々の仕
事の力に変えて、これから
も皆様に満足頂けるケア
をでじま・くにくさ全体で
取り組んで参ります。
（介護つき有料老人ホーム
でじま・くにくさ
介護職員 山村 貴博）



平成から令和に元号が変
わり、本年もくにくさ苑の
夏祭りですが、8月3日(土)に
行われました。当日は盛夏ら
しい絶好の天気にも恵まれ
とても暑い中でしたが、た
くさんの方々にご参加頂き
ました。
中庭では、櫓を中心に事
業所ごとに練習した盆踊り
も行われました。盆踊りで
は、櫓からの迫力ある太鼓
の音や音楽、大きな掛け声
に合わせ、ご利用者、ご家
族、職員が一体となり楽し
まれました。一緒に盆踊り
に参加される方、盆踊り
を居室やベランダからご覧
になられる方、皆様、思い
思いに夏のひと時を終始楽

しまれておられました。皆
様、この日ばかりは、普段
とはまた違った素敵な表
情をされ、「今日は最高
じゃー」「賑やかでいい
ねー」と目を輝かせ、おっ
しゃっておられた姿がとて
も印象に残りました。
また、くにくさ自慢のち
らし寿司をはじめ、豊富な
メニューに皆様喜ばれ、お
食事をいつも以上に楽しま
れておられました。
来年の夏祭りも、皆様と
一緒に笑顔溢れる楽しい時
間を過ごせるよう、職員一
同取り組んでいきたいと思
います。
（くにくさ苑
介護職 武田 正登）

焼肉会

& スイカ割り

今年も毎年恒例の焼肉会を開催しました。

炭の香りと、目の前で焼く光景が食欲をそそり、食べる前から楽しい気分になりました。炭火で焼いたお肉や野菜、薪で炊いたご飯は、どれも格別に美味しく「焼きたては美味しいね」と喜んで下さいました。デザートに職員が巻いたソフトクリームもふるまわれました。

焼き肉会の途中にはスイカ割りも行い、目隠しをしたご利用者に「頑張れー」との応援が多く聞かれました。スイカが割れた時は、とても大きな歓声が起こり盛り上がりました。



くにくさ苑

ビアガーデン

くにくさ苑では7月18日（中庭で）ビアガーデンを初開催しました。

ビールやジュースなど好きな物を飲みながら、枝豆や冷奴やたこ焼きなど、たくさん料理をバイキング形式で楽しみました。1番人気は、佐藤総料理長が鉄板で焼く、広島風お好み焼きでした。目の前で焼くのでご利用者も喜んで下さいました。自然と会話も弾み、楽しい時間を過ごされました。デザートにはかき氷もあり、夏の季節を感じられた1日となりました。

くにくさ苑

介護主任 大本 誠司



福富町のカドーレに 行ってきました



9月27日、ご利用者ご夫婦と共に、東広島福富町にある上ノ原牧場カドーレに外出しました。職員と一緒にヤギへ餌をあげたり、ジエラートを召し上がられたりと、牧場のひとときを楽しんで頂きました。特に、ジエラートを召し上がられた際、「とっても美味しいねえ」と目を輝かせながらあつという間に完食された姿がたいへん印象的でした。また、ご夫婦揃っての外出は久しぶりだったようで、

「お父さんと一緒に来られてよかったです」と喜ばれていらつしやいました。くにくさ苑では、ご利用者一人ひとりの希望に合わせた支援の取り組みのひとつとして、個別外出支援を行っています。今後も、一人ひとりのご利用者の想いに沿った支援が出来るように、職員一同取り組んで参ります。

くにくさ苑

生活相談員 中橋 希



セラピー犬紹介

でじま・くにくさ



なな
パピヨン
生後8か月

でじま・くにくさでは、アニマルセラピーとして犬を新しく迎え入れました。

一般的なパピヨンよりも小柄な体格をしているため、ご利用者の方々が抱っこがしやすく、毎日会いに来て下さる方もいらつしやいます。とても人懐っこい性格をしているので、誰に対しても愛想がよく、ご利用者だけではなく、ご家族、職員に癒しを与える存在となっております。

小さい体で俊敏に動いて大変な時もありますが、でじま・くにくさで温かく見守りつつ、これからの成長を楽しみにしていきたいです。



**平成30年度
決算状況報告**

平成30年度の財政状況についてご報告致します。またこの財務諸表は、令和元年6月5日、社会福祉法人あとの会の監事による監査の結果適正と認められましたことも併せてご報告させていただきます。各財務諸表の詳細につきましては、法人窓口またはホームページをご参照ください。

単位：千円

事業活動収支計算書	
事業活動収支の部	
事業活動収入	2,179,233
事業活動支出	2,106,539
事業活動収支差額	72,693
事業活動外収支の部	
事業活動外収入	10,786
事業活動外支出	23,890
事業活動外収支差額	△13,103
特別収支の部	
特別収入	589
特別支出	1,830
特別収支差額	△1,241
当期活動収支差額	58,348
前期繰越活動収支差額	1,233,513
次期繰越活動収支差額	1,291,861

単位：千円

貸借対照表			
資産の部		負債の部	
流動資産	1,221,814	流動負債	345,335
基本財産	2,450,387	固定負債	1,403,449
その他	145,825		
固定資産		純資産の部	
		基本金	283,656
		国庫補助金等	493,724
		特別積立金	
		次期繰越活動収支差額	1,291,861
計	3,818,027	計	3,818,027

財産目録

社会福祉法人あとの会 平成31年3月31日現在 単位：千円

資産の部	金額	負債の部	金額
1. 流動資産	1,221,814	1. 流動負債	345,335
2. 固定資産		2. 固定負債	1,403,449
(1) 基本財産	2,450,387		
(土地)	(661,724)		
(建物)	(1,788,663)		
(2) その他の固定資産	145,825	負債合計	1,748,784
固定資産合計	2,596,213	差引純資産	2,069,243
資産合計	3,818,027	負債・純資産合計	3,818,027



**平成30年度
資格取得者発表**

社会福祉法人

りは・くにくさ

小丸 綾太
介護福祉士

開谷 秀司
介護福祉士

岡田 純子
介護福祉士

小林 亜希子
介護福祉士

太田 まなみ
介護福祉士

中城 小百合
介護支援専門員

でじま特養

横田 美紀
介護福祉士

小谷 節子
介護福祉士

でじま有料

早川 恵理
介護福祉士

でじまデイサービス

笠原 拓真
介護福祉士

澤田 芳子
介護福祉士

医療法人社団

ふかわ・くにくさ

田中 美奈子
介護福祉士

加藤 洋子
介護福祉士

木上 智子
介護福祉士

ふかわ・くにくさデイケア

仲田 明美
介護福祉士

高陽デイサービス

坂田 朱美
介護福祉士



編集後記

肌寒くなったり台風が近づいて蒸し暑くなったりと色々な天候が安定しませんが皆様体調を崩されていないでしょうか？
1面には今年の夏に入ウエーデン研修に参加した職員の記事を掲載させていただきました。スウエーデンの施設の特徴であったり学んだこと・印象に残ったことなど様々なことを教えてくださいました。
2面には毎年恒例の夏祭りや宇品での花火大会を掲載させていただきました。始まる前から「楽しみじゃのー」とすでに心待ちにされている方も何かいらっしやいました。
今号も介護の知恵袋は休載させていただきます。楽しみにされていた方には申し訳ありませんが、また次号の掲載にご期待ください。
（りは・くにくさ 介護職 新川 晴香）

10・11月の行事予定

- 10月 新米を
食べる会
- 11月 秋祭り
(ふかわ)

このほかにも、毎月ショッピング、コンサート、誕生日会を行なっています。